

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年9月9日
【四半期会計期間】	第53期第2四半期（自 2020年5月1日 至 2020年7月31日）
【会社名】	ミライアル株式会社
【英訳名】	Miraial Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 兵部 匡俊
【本店の所在の場所】	東京都豊島区東池袋一丁目24番1号
【電話番号】	03-3986-3782
【事務連絡者氏名】	管理部経理課長 板羽 恒
【最寄りの連絡場所】	東京都豊島区東池袋一丁目24番1号
【電話番号】	03-3986-3782
【事務連絡者氏名】	管理部経理課長 板羽 恒
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第52期 第2四半期連結 累計期間	第53期 第2四半期連結 累計期間	第52期
会計期間	自2019年2月1日 至2019年7月31日	自2020年2月1日 至2020年7月31日	自2019年2月1日 至2020年1月31日
売上高 (千円)	4,954,538	4,729,447	9,582,286
経常利益 (千円)	769,254	485,907	1,355,693
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	503,834	694,513	913,032
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	435,798	647,284	705,511
純資産額 (千円)	18,071,932	18,732,899	18,251,764
総資産額 (千円)	22,260,767	22,595,383	22,118,121
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	56.06	77.23	101.58
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	81.2	82.9	82.5
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	360,480	841,198	1,372,953
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,105,575	3,224,690	1,747,492
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	235,318	1,316,216	382,271
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	8,073,317	11,044,744	8,296,012

回次	第52期 第2四半期連結 会計期間	第53期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自2019年5月1日 至2019年7月31日	自2020年5月1日 至2020年7月31日
1株当たり四半期純利益 (円)	13.61	63.52

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移等については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが営む不動産賃貸等事業について、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、同事業から撤退いたしました。

この結果、2020年7月31日現在では、当社グループは、プラスチック成形事業、成形機事業の2つのセグメント情報区分に関する事業を営むこととなりました。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更があった事項は、以下のとおりであります。

不動産賃貸等事業において、2020年5月29日に賃貸用不動産として保有していた固定資産の譲渡を行ったため、前事業年度の有価証券報告書に記載した「2）その他のリスクについて 不動産賃貸等事業について」は消滅しております。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大等の影響により、世界経済が停滞し先行きの不透明感が増している状況となりました。このような経営環境の中、半導体業界の需要に関しては堅調に推移したものの、成形機事業の市況においては、設備投資に慎重な姿勢が見られ、需要が低調に推移する状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,729百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は435百万円（前年同期比38.0%減）、経常利益は485百万円（前年同期比36.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は694百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

（プラスチック成形事業）

当第2四半期連結累計期間の売上高は4,199百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は628百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

（成形機事業）

当第2四半期連結累計期間の売上高は534百万円（前年同期比48.0%減）、営業利益は32百万円（前年同期比74.6%減）となりました。

（不動産賃貸等事業）

当第2四半期連結累計期間の売上高は49百万円（前年同期比34.9%減）、営業利益は26百万円（前年同期比42.4%減）となりました。なお、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、2020年7月31日現在において、同事業から撤退しております。

(2) 財政状態の分析

(流動資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,113百万円増加し、15,546百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,748百万円、仕掛品の増加236百万円によるものであります。

(固定資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,635百万円減少し、7,049百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少2,538百万円によるものであります。

(流動負債)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて863百万円増加し、3,009百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加694百万円によるものであります。

(固定負債)

当第 2 四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて867百万円減少し、852百万円となりました。これは主に、その他固定負債の増加147百万円があったものの、長期借入金の減少1,025百万円によるものであります。

(純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて481百万円増加し、18,732百万円となりました。これは主に、配当金の支払179百万円、退職給付に係る調整累計額の減少27百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益694百万円の計上によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,748百万円増加し、11,044百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、841百万円（前年同期は得られた資金360百万円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,120百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、3,224百万円（前年同期は使用した資金1,105百万円）となりました。これは有形固定資産の売却による収入3,734百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,316百万円（前年同期は使用した資金235百万円）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出1,125百万円等によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第 2 四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第 2 四半期連結累計期間の研究開発費の総額は36百万円であります。なお、当第 2 四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当社は、2020年4月27日開催の取締役会において、固定資産の譲渡について決議し、2020年5月29日に譲渡いたしました。

その概要は次のとおりであります。

1．譲渡の理由

経営資源の効率的活用及び財務体質の強化を目的として保有資産の見直しを実施し、固定資産を譲渡いたしました。

2．譲渡資産の内容

所在地	東京都港区新橋六丁目12番4号
資産の内容	土地(623.80㎡)建物(2,552.19㎡)
現況	賃貸用不動産
譲渡益	722百万円

3．譲渡先の概要

譲渡先につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

なお、譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はありません。

4．譲渡の日程

取締役会決議日	2020年4月27日
契約締結日	2020年5月29日
物件引渡日	2020年5月29日

5．借入金の一括返済

当該固定資産の譲渡に伴い、不動産の購入資金を調達するための借入について、一括返済を行っております。

借入先	株式会社三菱UFJ信託銀行
契約名	金銭消費貸借契約
返済金額	1,100百万円
返済日	2020年5月29日

6．損益に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、当第2四半期連結会計期間におきまして、固定資産売却益722百万円を特別利益として計上いたしました。

なお、2020年5月29日の所有権移転をもって不動産賃貸収入がなくなるため、翌連結会計年度以降、不動産賃貸等事業セグメントはなくなる見込みであります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	28,800,000
計	28,800,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年7月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年9月9日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	10,120,000	10,120,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	10,120,000	10,120,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年5月1日～ 2020年7月31日	-	10,120,000	-	1,111,000	-	-

(5) 【大株主の状況】

2020年7月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 (自己株式 を除く。)の 総数に対 する所有株 式数の割合 (%)
株式会社ワイエム管財	東京都練馬区向山3丁目6-20	1,810	20.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	1,065	11.84
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A. (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	600	6.66
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-12	433	4.81
兵部 行遠	東京都練馬区	294	3.27
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	ONE LINCOLN STREET, BOSTON MA USA 02111 (東京都中央区日本橋3丁目11-1)	186	2.07
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A. (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	147	1.63
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	東京都中央区晴海1丁目8-12	143	1.58
DFA INTL SMALL CAP VALUE PPORTFOLIO (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	PALISADES WEST 6300, BEECAVE ROAD BUILDING ONE AUSTIN TX 78746 US (東京都新宿区新宿6丁目27番30号)	125	1.39
MSCO CUSTOMER SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUFJ証券株 式会社)	1585 BROADWAY NEWYORK, NEW YORK 10036, U.S.A. (東京都千代田区大手町1丁目9-7)	103	1.14
計	-	4,909	54.54

(注) 1. 「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)」の所有株式数のうち688千株は、株式会社SUMCOが保有する当社株式を退職給付信託として信託設定したものであり、議決権については、株式会社SUMCOが指図権を留保しております。

2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、JTCホールディングス株式会社及び資産管理サービス信託銀行株式会社と合併し、2020年7月27日付で、株式会社日本カストディ銀行に商号変更しております。

3. 2018年2月22日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、エフエムアールエルエルシーが2018年2月15日現在で813,300株を所有している旨が記載されているものの、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書(変更報告書)の内容は以下のとおりでございます。

氏名又は名称	住所	保有株式数 (株)	株券等 保有割合 (%)
エフエムアール エルエルシー	アメリカ合衆国、02210 マサチューセッツ州ボストン、サマー・ストリート245	813,300	8.04

(6) 【議決権の状況】
【発行済株式】

2020年7月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,119,400	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 8,995,500	89,955	-
単元未満株式	普通株式 5,100	-	-
発行済株式総数	10,120,000	-	-
総株主の議決権	-	89,955	-

【自己株式等】

2020年7月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
ミライアル株式会社	東京都豊島区 東池袋1-24-1	1,119,400	-	1,119,400	11.06
計	-	1,119,400	-	1,119,400	11.06

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2020年5月1日から2020年7月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年2月1日から2020年7月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,296,012	11,044,744
受取手形及び売掛金	2,801,120	2,874,483
商品及び製品	611,949	551,807
仕掛品	428,570	665,429
原材料及び貯蔵品	255,884	249,170
その他	39,377	160,402
流動資産合計	12,432,913	15,546,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,591,329	7,143,134
減価償却累計額及び減損損失累計額	3,800,909	3,790,474
建物及び構築物(純額)	2,790,419	3,352,660
機械装置及び運搬具	6,363,786	6,378,282
減価償却累計額及び減損損失累計額	5,750,255	5,813,703
機械装置及び運搬具(純額)	613,531	564,578
土地	3,522,524	1,593,937
建設仮勘定	1,168,877	8,679
その他	5,130,588	5,121,535
減価償却累計額及び減損損失累計額	4,384,232	4,338,161
その他(純額)	746,355	783,374
有形固定資産合計	8,841,707	6,303,229
無形固定資産	60,009	92,918
投資その他の資産		
投資有価証券	401,458	296,043
保険積立金	130,743	111,539
繰延税金資産	175,870	157,806
その他	75,417	87,808
投資その他の資産合計	783,489	653,198
固定資産合計	9,685,207	7,049,345
資産合計	22,118,121	22,595,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	982,705	1,676,830
1年内返済予定の長期借入金	99,996	-
未払法人税等	118,123	419,027
賞与引当金	222,062	261,922
受注損失引当金	2,056	1
製品保証引当金	1,287	985
その他	720,094	651,032
流動負債合計	2,146,326	3,009,800
固定負債		
長期借入金	1,025,019	-
退職給付に係る負債	340,873	351,252
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	54,598	54,805
その他	167,760	314,845
固定負債合計	1,720,031	852,682
負債合計	3,866,357	3,862,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,304,187
利益剰余金	17,452,960	17,967,713
自己株式	1,759,459	1,740,034
株主資本合計	18,114,501	18,642,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,328	39,157
為替換算調整勘定	203	1,223
退職給付に係る調整累計額	158,388	130,415
その他の包括利益累計額合計	137,262	90,033
純資産合計	18,251,764	18,732,899
負債純資産合計	22,118,121	22,595,383

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 2月 1日 至 2019年 7月 31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 2月 1日 至 2020年 7月 31日)
売上高	4,954,538	4,729,447
売上原価	3,541,799	3,492,675
売上総利益	1,412,738	1,236,771
販売費及び一般管理費	710,175	801,407
営業利益	702,562	435,364
営業外収益		
受取利息	527	330
受取配当金	30,108	4,535
保険返戻金	14,167	20,709
受取賃貸料	5,172	5,390
売電収入	22,861	19,725
その他	3,837	11,852
営業外収益合計	76,675	62,543
営業外費用		
支払利息	975	634
減価償却費	7,956	7,017
その他	1,051	4,348
営業外費用合計	9,983	12,000
経常利益	769,254	485,907
特別利益		
固定資産売却益	2,800	722,125
特別利益合計	2,800	722,125
特別損失		
固定資産除却損	47,771	-
投資有価証券評価損	-	87,495
特別損失合計	47,771	87,495
税金等調整前四半期純利益	724,283	1,120,538
法人税、住民税及び事業税	200,966	394,704
法人税等調整額	19,482	31,320
法人税等合計	220,448	426,024
四半期純利益	503,834	694,513
親会社株主に帰属する四半期純利益	503,834	694,513

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	503,834	694,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,570	17,829
為替換算調整勘定	58	1,426
退職給付に係る調整額	60,523	27,973
その他の包括利益合計	68,035	47,228
四半期包括利益	435,798	647,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,798	647,284

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	724,283	1,120,538
減価償却費	190,766	234,412
賞与引当金の増減額(は減少)	82,560	39,860
製品保証引当金の増減額(は減少)	4,829	301
受注損失引当金の増減額(は減少)	3,951	2,054
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	71,358	29,846
受取利息及び受取配当金	30,636	4,865
支払利息	975	634
保険返戻金	14,167	20,709
固定資産売却損益(は益)	2,800	722,125
投資有価証券評価損益(は益)	-	87,495
固定資産除却損	47,771	-
売上債権の増減額(は増加)	134,149	73,568
たな卸資産の増減額(は増加)	38,247	170,003
その他の流動資産の増減額(は増加)	14,136	121,194
仕入債務の増減額(は減少)	439,473	694,129
未払消費税等の増減額(は減少)	76,369	178,474
その他の流動負債の増減額(は減少)	93,734	123,540
その他の固定負債の増減額(は減少)	1,630	34,599
その他	56	74
小計	577,068	942,942
利息及び配当金の受取額	30,537	4,999
利息の支払額	975	634
法人税等の支払額	246,151	106,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	360,480	841,198
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	1,137,087	549,776
有形固定資産の売却による収入	2,800	3,734,450
固定資産の除却による支出	500	-
投資有価証券の取得による支出	888	706
保険積立金の積立による支出	1,734	1,734
保険積立金の払戻による収入	28,377	41,647
その他	3,457	808
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,105,575	3,224,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	49,998	1,125,015
リース債務の返済による支出	5,508	11,440
配当金の支払額	179,762	179,761
自己株式の取得による支出	49	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	235,318	1,316,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	939
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	980,418	2,748,732
現金及び現金同等物の期首残高	9,053,735	8,296,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,073,317	11,044,744

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、決算日が連結決算日と異なる連結子会社の決算日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
受取手形	38,539千円	- 千円
支払手形	43,765	-

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年7月31日)
給料	119,912千円	128,490千円
運送費	147,489	156,674
賞与引当金繰入額	46,057	37,380

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年7月31日)
現金及び預金勘定	8,073,317千円	11,044,744千円
現金及び現金同等物	8,073,317	11,044,744

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年4月25日 定時株主総会	普通株式	179,762	20	2019年1月31日	2019年4月26日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年9月9日 取締役会	普通株式	89,880	10	2019年7月31日	2019年10月7日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月22日 定時株主総会	普通株式	179,761	20	2020年1月31日	2020年4月23日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年9月8日 取締役会	普通株式	90,005	10	2020年7月31日	2020年10月5日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2019年2月1日 至2019年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,853,672	1,024,435	76,430	4,954,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,436	2,199	-	17,635
計	3,869,108	1,026,634	76,430	4,972,174
セグメント利益	759,572	129,011	46,486	935,070

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	935,070
セグメント間取引消去	2,372
全社費用(注)	234,879
四半期連結損益計算書の営業利益	702,562

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自2020年2月1日 至2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,146,627	533,098	49,721	4,729,447
セグメント間の内部売上高又は振替高	53,097	1,197	-	54,294
計	4,199,724	534,295	49,721	4,783,741
セグメント利益	628,047	32,799	26,773	687,620

(注) 当第2四半期連結累計期間において、当社グループが営む不動産賃貸等事業について、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、同事業から撤退いたしました。この結果、2020年7月31日現在では、当社グループは、プラスチック成形事業、成形機事業の2つのセグメント情報区分に関する事業を営むこととなりました。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	687,620
セグメント間取引消去	6,787
全社費用(注)	259,043
四半期連結損益計算書の営業利益	435,364

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表価額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

(有価証券関係)

所有する有価証券は、企業集団の事業運営において重要なものではありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
1株当たり四半期純利益	56円06銭	77円23銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	503,834	694,513
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益(千円)	503,834	694,513
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,988	8,992

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2020年9月8日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (イ) 配当金の総額.....90,005千円
 - (ロ) 1株当たりの金額.....10円
 - (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2020年10月5日
- (注) 2020年7月31日現在の株主名簿に記載された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年9月9日

ミライアル株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 坂本 一朗 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小堀 一英 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているミライアル株式会社の2020年2月1日から2021年1月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2020年5月1日から2020年7月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年2月1日から2020年7月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ミライアル株式会社及び連結子会社の2020年7月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。